

なんしょうつうしん 南尚通信

発行：令和7年7月1日
NHK朝ドラ「南一郎平」誘致推進協議会 会報

岡崎会長あいさつ

平素から当協議会の活動に対して、多大なご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。

令和6年度は、これまでの活動の成果を踏まえ、全国で初となる日本三大疎水の関係者が集まったフォーラムの開催や、佐藤樹一郎大分県知事と共にNHKを訪問し要望を行うなど、これまで以上に力を入れて誘致活動を実施いたしました。これらのことは、誘致実現に向けた確かな一歩であり、地元の機運をさらに高める大きな契機になったと考えております。

令和7年度は、物語案の具体化、地域内外の連携強化など、誘致活動の実現に向けて、さらに歩を進めてまいりますので、変わらぬご理解とご協力を賜わりますよう、心よりお願い申し上げます。

NHK朝ドラ「南一郎平」誘致推進協議会

会長 岡崎 憲一郎

後藤竜也 新名誉会長あいさつ

この度、名誉会長に就任いたしました宇佐市長の後藤竜也です。さて、地域が一体となって取り組んでいますこの朝ドラ誘致活動は、私が市議会議員のときに提案したことがきっかけのひとつであったと伺っております。あれから5年程たちますが、朝ドラ化に向けて着実に前進していることを感じ、うれしく思っております。

また、この取り組みは、全国の農家や土地改良事業に携わる方々へのエールにもつながる大変意義のあるものです。

郷土の偉人、日本三大疎水の父「南一郎平」の顕彰活動に地域の皆様とともに取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

NHK朝ドラ「南一郎平」誘致推進協議会

名誉会長（宇佐市長） 後藤 竜也



書籍の紹介

侍たちの沃野 大久保利通最後の夢

植松 三十里（集英社文庫・2024年12月20日発行）

明治10年、内務卿大久保利通は、猪苗代湖の水を郡山へ流す安積疏水事業を提案。没落士族救済のため、肥沃な農地を拓くという。大分県出身の南一郎平を責任者にするが、奥羽山脈を貫く難工事の上に、癖のある男たちが次々と登場して紛糾。さらに大久保暗殺事件が起こる。

南はオランダ人技師と協力し、工事を進めようとするも……。巨額の国家予算を投入した日本初の大プロジェクトを描く歴史小説。



「日本三大疎水」と南一郎平交流フォーラム



大分県土地改良事業団体連合会や宇佐土地改良区と協力し、日本三大疎水と呼ばれる「安積疎水」・「那須疎水」・「琵琶湖疎水」の関係者を招いたフォーラムを開催しました。

NHK大阪放送局への要望活動



佐藤大分県知事や永永市長（当時）をはじめ総勢15名でNHK大阪放送局へ訪問しました。佐藤県知事より根本局長へ朝ドラ化の要望書を手渡しました。

広瀬井路体験授業



毎年恒例の小学生広瀬井路体験授業を実施しました。3校：46名の児童に南一郎平の功績や水路の仕組みを伝えました。

南一郎平顕彰作品展の開催



こちらも毎年恒例の子ども作品展を開催しました。市内小・中学生約600名から作品の提出があり、優秀作品を図書館等に展示しました。

世界かんがい施設遺産フットパス



「日本三大疎水の父・南一郎平が通した広瀬井路を歩く」をテーマに広瀬井路を巡るフットパスツアーを実施しました。

大分県政ふれあい対話



大分県の取り組みである「県政ふれあい対話」にて、佐藤樹一郎大分県知事に朝ドラ誘致への協力をお願いし、後のNHK訪問に繋がりました。

広瀬井路案内看板設置



大分県土地改良建設研究会宇佐支部様からの寄附を活用し、世界かんがい施設遺産地域振興協議会が取水口付近に案内看板を設置しました。ぜひ現地でご覧ください。

「南尚物語2024」



田植えから、稲刈り、初絞りパーティーと年間を通したイベントを実施しました。パーティーでは参加者の皆さんにできたてのお酒を楽しんでもらいました。